





高負荷運動を行うワークアウトスタジオのサイン。会社帰りの利用者が高負荷運動を行うには心身のギアを徐々に上げる必要がある。それを太さと形が段階的に変化する3書体により導く。受付では細い書体、ロッカーは中間の書体、ワークアウトエリアは太く巨大な文字で利用者を鼓舞する。3書体はサイン書体であると同時に、ロゴやグッズへも展開しており、全体として施設コンセプトの「変化」を可視化、VIとしても機能している。

【詳細URL】 <https://competition.adesignaward.com/design.php?ID=13344>

■ 東京工芸大学芸術学部デザイン学科 糸藤隆弘准教授

多摩美術大学大学院博士後期課程修了後、佐藤晃一デザイン室、廣村デザイン事務所を経て、2016年 STUDY LLC. を設立。2018年東京工芸大学に就任。本学芸術学部では、グラフィックデザイン固有の思考や表現を多様な領域へ展開することを研究している。世界5大ポスター展の一つ「ラハティ国際ポスタートリエナーレ2022」ではグランプリを受賞。



■ A' Design Award and Competition

A' Design Award & Competition は、インダストリアルデザイン、建築、プロダクトデザイン、サービスデザイン、ファッションデザインなど多岐の分野にわたるイタリア(ミラノ)で行われる世界最大級のデザインコンペティションです。約 100 か国のデザイナーが参加しており、50 を超える言語で応募を呼びかけています。優秀で良質なデザインの実践、原則に対する認識をつくるために設立された A' Design Award & Competition の目標は、付加価値、優れた操作性、新機能、意匠、効率性、改良された持続可能性と驚くべきパフォーマンスを提供するプロジェクトを生み出す世界中のデザイナーとブランドに注目し、将来の展望を広げることです。デザインのクオリティと完成度の高さを表すバロメーターとして、世界的に認められています。コンペに参加したすべての作品は、国際的にも著名な学者、有名なジャーナリスト、デザイナー、経営者たちが審査。賞には、プラチナ、ゴールド、シルバー、ブロンズ、アイアンと 5 つのランクがあり各カテゴリーの優れた作品に贈られます。

【URL】 <https://competition.adesignaward.com/theaward.html>